

消 防 団

第 5 5 回 千葉県消防操法大会出場



令和元年7月27日

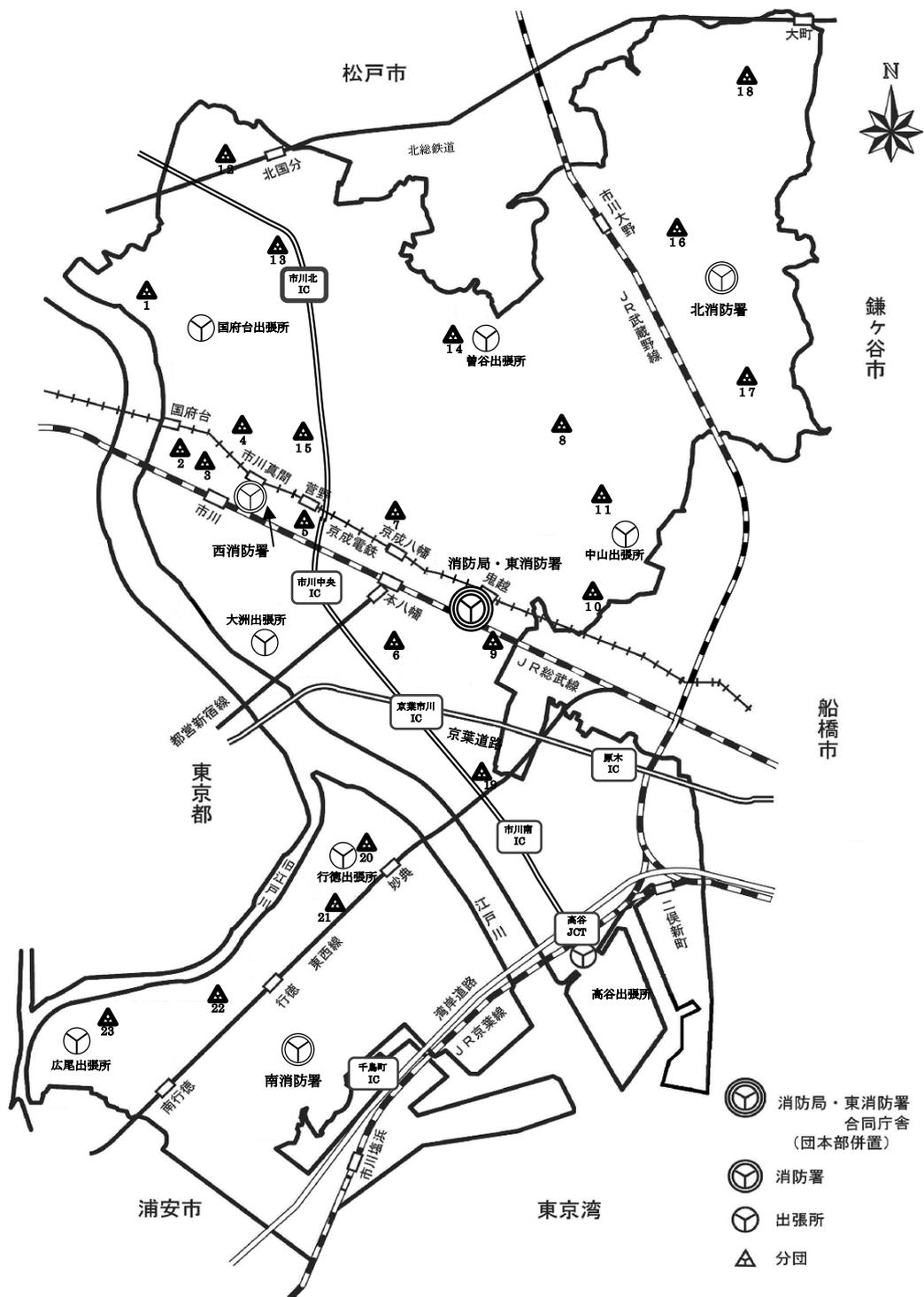
千葉県消防学校

1 消 防 団 員

(1) 消防団の編成

団本部			分団	管轄区域
団長	副団長			
消 防 団 長	総括副団長（北部方面隊長兼任）	東部方面隊長・副隊長	第 5分団 第 6分団 第 7分団 第 9分団 第 10分団 第 11分団 第 19分団 (7箇分団)	新田、平田、大洲、八幡、南八幡、菅野、東菅野、鬼越、鬼高、高石神、中山、若宮、北方、本北方、北方町、大和田、稻荷木、東大和田、田尻、原木、高谷、二俣、高谷新町、東浜、上妙典、二俣新町
		西部方面隊長・副隊長	第 1分団 第 2分団 第 3分団 第 4分団 第 12分団 第 13分団 第 15分団 (7箇分団)	国府台、市川、市川南、真間、北国分、堀之内、国分、中国分、稲越町、東国分、須和田
		南部方面隊長	第20分団 第21分団 第22分団 第23分団 (4箇分団)	河原、下新宿、妙典、幸、下妙典、本行徳、富浜、塩焼、伊勢宿、関ヶ島、本塩、末広、宝、日之出、千鳥町、高浜町、塩浜、加藤新田、行徳駅前、湊、入船、押切、湊新田、香取、福栄、欠真間、新浜、相之川、南行徳、広尾、新井、島尻
		北部方面隊長	第 8分団 第 14分団 第 16分団 第 17分団 第 18分団 (5箇分団)	宮久保、曾谷、下貝塚、大野町、南大野、柏井町、奉免町、大町
1人	1人	5人	23箇分団	
7人				

(2) 消防団方面区分図



(3) 消防団員数

令和2年4月1日現在

定 数	400 人	実 数	336(14) 人
-----	-------	-----	-----------

() 女性消防団員

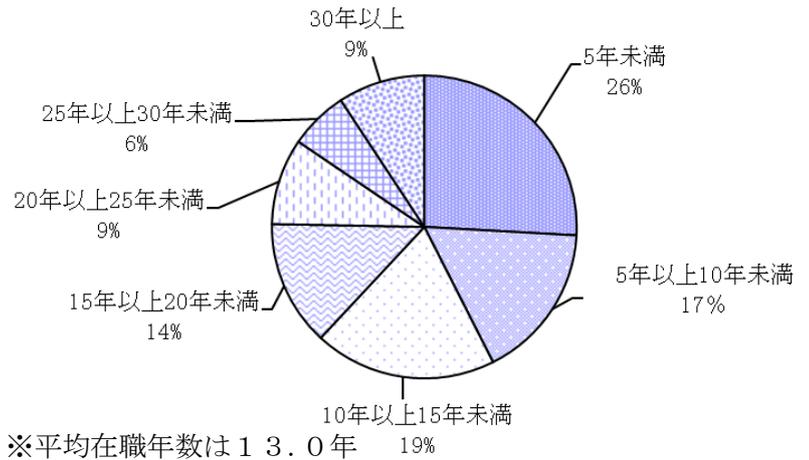
(4) 年齢別・階級別消防団員数

年 齢 \ 階級別	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	班 長	団 員	計
18～20 歳						3(1)	3(1)
21～25 歳						20(3)	20(3)
26～30 歳						11	11
31～35 歳			1	1	10	40(1)	52(1)
36～40 歳			4	3	11	24(1)	42(1)
41～45 歳			5	5	12	22(1)	44(1)
46～50 歳			3	6	14(1)	32(1)	55(2)
51～55 歳		4	7	5	8	36(5)	60(5)
56～60 歳	1	2	1	1	4	21	30
61 歳 以上			2	2	4	11	19
計	1	6	23	23	63(1)	220(13)	336(14)
平均年齢	44.5 歳(40.4 歳)						

() 女性消防団員

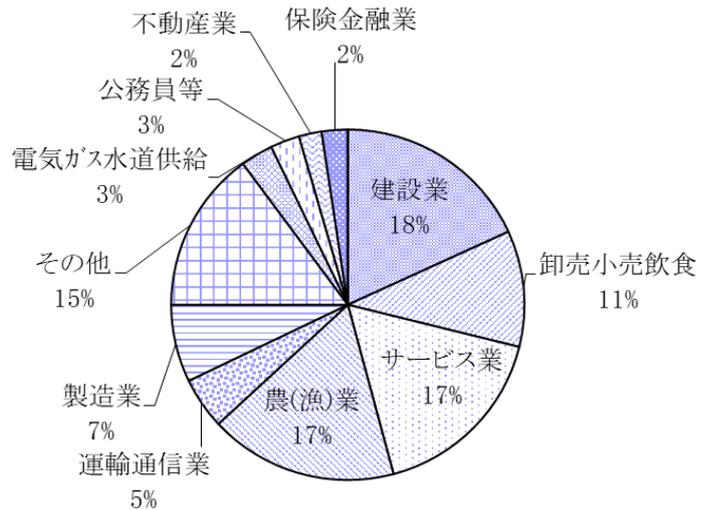
(5) 在職年数別消防団員数 (336名)

在職年数	人数
5年未満	87人
5年以上10年未満	56人
10年以上15年未満	65人
15年以上20年未満	45人
20年以上25年未満	31人
25年以上30年未満	21人
30年以上	31人
合計	336人



(6) 団員職業構成 (336名)

職種	人数
建設業	61人
卸売小売飲食	36人
サービス業	57人
農(漁)業	58人
運輸通信業	16人
製造業	24人
その他	50人
電気がス水道供給	10人
公務員等	9人
不動産業	7人
保険金融業	8人
合計	336人



※被雇用者団員比率

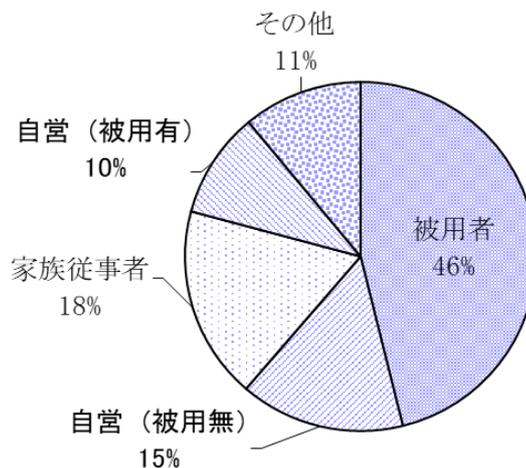
市川市・・・46.1%

全国・・・73.7% (平成31年4月1日現在)

令和元年消防白書による)

(7) 団員就業形態 (336名)

被用者	155人
自営(被用無し)	51人
家族従事者	60人
自営(被用有り)	33人
その他	37人
合計	336人



※自営業は全体の25.0%

(8) 消防団員の報酬及び費用弁償

	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	班 長	団 員	
年額報酬	147,500 円	118,500 円	90,000 円	67,000 円	40,000 円	36,500 円	
費用弁償	災害出動（消防団活動に従事した場合）					1 回につき	7,000 円
	災害出動（消防団活動に従事しなかった場合）					1 回につき	2,500 円
	警 戒					1 回につき	2,500 円
	訓 練					1 回につき	2,500 円

2 消防団の出動状況

	火 災 等		警 戒		訓 練		計	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
平成31年 1月	5	22	22	110	19	286	46	418
2月	1	7	21	112	26	219	48	338
3月	0	0	17	94	32	265	49	359
4月	5	15	16	84	85	709	106	808
令和元年 5月	1	4	27	123	150	1409	178	1536
6月	1	1	25	136	130	902	156	1039
7月	1	6	39	287	57	490	97	783
8月	2	6	76	372	18	167	96	545
9月	4	22	24	130	30	246	58	398
10月	26	226	64	395	43	243	133	864
11月	3	10	31	177	34	296	68	483
12月	4	18	171	867	17	370	192	1255
計	53	337	533	2887	641	5602	1227	8826

3 分団車庫（詰所）

	所在地	建築年月日	構造	延面積
団本部	八幡1丁目8-1	消防局に併設		
第1分団	国府台3丁目10	S54.3.15	木造2階建	46.98 m ²
第2分団	市川3丁目25-3	H22.9.24	軽量鉄骨2階建	67.88 m ²
第3分団	市川2丁目25-16	H27.3.20	木造平屋	51.33 m ²
第4分団	真間2丁目7-9	S51.3.29	木造2階建	40.97 m ²
第5分団	平田2丁目23-10	H26.3.19	軽量鉄骨2階建	57.12 m ²
第6分団	南八幡3丁目23-17	H20.3.4	軽量鉄骨2階建	96.29 m ²
第7分団	菅野1丁目16-22	H31.3.12	軽量鉄骨平屋	44.91 m ²
第8分団	宮久保5丁目16-9	H21.3.30	木造2階建	92.74 m ²
第9分団	鬼越2丁目17-6	H13.10.26	軽量鉄骨平屋	74.00 m ²
第10分団	中山2丁目10-3	H25.1.30	木造平屋	45.13 m ²
第11分団	本北方3丁目19-15	H元.12.15	軽量鉄骨2階建	91.09 m ²
第12分団	北国分4丁目10	S58.1.31	軽量鉄骨2階建	50.58 m ²
第13分団	中国分1丁目6-19	H15.12.3	木造平屋	55.06 m ²
第14分団	曾谷2丁目7-2	S62.12.21	軽量鉄骨2階建	86.40 m ²
第15分団	須和田2丁目22-7	H6.12.16	軽量鉄骨2階建	59.20 m ²
第16分団	大野町3丁目1948	H3.12.16	軽量鉄骨2階建	81.15 m ²
第17分団	柏井町2丁目1312	H4.12.19	木造2階建	79.49 m ²
第18分団	大町273	H2.12.14	軽量鉄骨2階建	92.76 m ²
第19分団	田尻5丁目5-20	H5.12.14	軽量鉄骨2階建	133.06 m ²
第20分団	妙典1丁目11-22	H9.12.2	木造平屋	55.06 m ²
第21分団	富浜3丁目4-18	H20.3.4	軽量鉄骨2階建	92.01 m ²
第22分団	香取1丁目9-2	H2.3.15	軽量鉄骨2階建	109.31 m ²
第23分団	相之川1丁目23-3	S62.12.21	軽量鉄骨2階建	92.73 m ²

4 分団別管轄区域

分 団 名	管 轄 区 域
第 1 分団	国府台
第 2 分団	市川 3、4 丁目
第 3 分団	市川 1、2 丁目、市川南
第 4 分団	真間
第 5 分団	新田、平田、大洲
第 6 分団	八幡、南八幡
第 7 分団	菅野、東菅野
第 8 分団	宮久保
第 9 分団	鬼越、鬼高、高石神
第 10 分団	中山、若宮
第 11 分団	北方、本北方、北方町
第 12 分団	北国分、堀之内
第 13 分団	国分、中国分、稲越町、東国分
第 14 分団	曾谷、下貝塚
第 15 分団	須和田
第 16 分団	大野町 1、2、3 丁目、南大野
第 17 分団	柏井町、奉免町
第 18 分団	大野町 4 丁目、大町
第 19 分団	大和田、東大和田、稲荷木、田尻、田尻 1～5 丁目、原木、原木 1～4 丁目、高谷、高谷 1～3 丁目、二俣、二俣 1、2 丁目、高谷新町、東浜 1 丁目、上妙典、二俣新町
第 20 分団	河原、下新宿、妙典、下妙典、本行徳 1～16 番、18～21 番 本行徳、富浜 1、2 丁目、塩焼 1、2、4、5 丁目
第 21 分団	本行徳 17 番、22～38 番、伊勢宿、関ヶ島、塩焼 3 丁目、富浜 3 丁目 本塩、末広、宝、日之出、千鳥町、高浜町、塩浜 1 丁目、加藤新田 行徳駅前 1.3 丁目、幸、入船
第 22 分団	押切、湊、湊新田、湊新田 1、2 丁目、香取、福栄、行徳駅前 2、4 丁目、 塩浜 2、3 丁目、欠真間、新浜
第 23 分団	相之川、南行徳、広尾、新井、島尻、塩浜 4 丁目

5 消防団車両一覧

令和2年4月1日現在

呼称	配置	種別	車名	初年度登録	経過年数	納入会社
第 1分団	国府台	消防ポンプ車(CD- I 型)	日野	H30.03.20	2 年 0 ヶ月	GMいちほら
第 2分団	市川	小型動力ポンプ付積載車	日産	H19.02.05	13 年 1 ヶ月	三益消防機材
第 3分団	市川	小型動力ポンプ付積載車	日産	H18.03.23	14 年 0 ヶ月	GMいちほら
第 4分団	真間	小型動力ポンプ付積載車	日産	H25.03.06	7 年 0 ヶ月	GMいちほら
第 5分団	平田	小型動力ポンプ付積載車	日産	H18.03.23	14 年 0 ヶ月	GMいちほら
第 6分団	南八幡	消防ポンプ車(CD- I 型)	日野	H22.01.28	10 年 2 ヶ月	GMいちほら
第 7分団	菅野	消防ポンプ車(CD- I 型)	日野	H24.01.30	8 年 2 ヶ月	GMいちほら
第 8分団	宮久保	消防ポンプ車(CD- I 型)	日野	H21.01.23	11 年 2 ヶ月	GMいちほら
第 9分団	鬼越	小型動力ポンプ付積載車	日産	H16.12.09	15 年 3 ヶ月	GMいちほら
第10分団	中山	小型動力ポンプ付軽自動車	スズキ	H25.03.12	7 年 0 ヶ月	日本損害保険協会
第11分団	本北方	小型動力ポンプ付積載車	日産	H18.01.16	14 年 2 ヶ月	三益消防機材
第12分団	北国分	小型動力ポンプ付積載車	日産	H18.03.23	14 年 0 ヶ月	GMいちほら
第13分団	中国分	小型動力ポンプ付積載車	日産	H19.02.05	13 年 1 ヶ月	三益消防機材
第14分団	曾谷	小型動力ポンプ付積載車	日産	H16.12.09	15 年 3 ヶ月	GMいちほら
第15分団	須和田	小型動力ポンプ付積載車	日産	H18.01.16	14 年 2 ヶ月	三益消防機材
第16分団	大野	小型動力ポンプ付積載車	日産	H19.02.05	13 年 1 ヶ月	三益消防機材
第17分団	柏井	小型動力ポンプ付積載車	日産	H18.03.23	14 年 0 ヶ月	GMいちほら
第18分団	大町	小型動力ポンプ付積載車	日産	H21.02.03	11 年 1 ヶ月	GMいちほら
第19分団	田尻	小型動力ポンプ付積載車	日産	H19.02.05	13 年 1 ヶ月	三益消防機材
第20分団	妙典	小型動力ポンプ付積載車	日産	H18.01.16	14 年 2 ヶ月	三益消防機材
第21分団	富浜	小型動力ポンプ付積載車	日産	H16.12.09	15 年 3 ヶ月	GMいちほら
第22分団	香取	消防ポンプ車(CD- I 型)	日野	H22.01.28	10 年 2 ヶ月	GMいちほら
第23分団	相之川	消防ポンプ車(CD- I 型)	日野	H20.02.04	12 年 1 ヶ月	GMいちほら

婦人消防クラブ



こどもの消防広場 サマーフェスティバル

婦人消防クラブの状況

婦人消防クラブは、一般家庭からの火災を防止するため、主婦を対象に火災予防の知識、出火時の適切な対処方法を習得し、地域における女性防災リーダーの育成を目的に平成元年2月4日に結成され、現在会員数285名で、災害のない快適で安全なまちを目指して、研修・訓練に励んでいる。

1 支部別会員数

令和2年4月1日現在

支部別	市川第1	市川第2	真間	国府台	八幡	市川東部	信篤・二俣	菅野・須和田
会員数	2	39	6	8	7	53	7	7

支部別	宮久保・下貝塚	曾谷	国分	大柏	行徳	南行徳	合計
会員数	18	20	50	8	15	45	285

2 活動状況

令和元年度中

活動内容	会議	講習会等	訓練等	視察研修	防火思想普及活動	合計
回数	6	5	12	3	265	291
延べ人数	199	80	167	79	800	1,325



婦人消防クラブ 救急広場